

# 子どもサイエンス教室



液体窒素(えきたいいちそ)の「プリザード」に子どもたちは大喜び

「子どもサイエンス教室」(佐賀新聞社主催、学映システム協賛、県教委・佐賀市教委後援)が8月6日、佐賀市のメートプラザ佐賀で開かれ、親

子約750人がユニークな実験を通して、光の見え方や花火の原料などについて理解を深めました。実験の様子を子ども記者がレポートします。

## 親子750人、楽しく実験

【若葉小6年・江崎瑠香】私が会場に入ると、たくさんの子もたちがいっぱいワクワクして1時になるのを待っていた。1時になりアナウンスが入ると、もっと子どもたちのワクワクがまたよくなった。

### 回折格子で花火の色 虹色に輝く

【若葉小6年・江崎瑠香】私が会場に入ると、たくさんの子もたちがいっぱいワクワクして1時になるのを待っていた。1時になりアナウンスが入ると、もっと子どもたちのワクワクがまたよくなった。



若葉小6年 江崎 瑠香



回折格子を通して虹色の光を観察する子どもたち(回折格子を使用し撮影)

### 回折格子

### 光の色変わる

【若葉小6年・堤玲央菜】「わあー」

真つ暗な会場が、子どもたちの声で包まれた。回折格子という光を分割してとくしめなフィルムを使って花火の本当の色を見られたという。花火の色はマグネシウムなどが入っている。その分量で色が違うという。アルコールランプに火をつけたとき、花火の色はオレンジ色に



若葉小6年 堤 玲央菜



長松小5年 百武 みなみ

### 赤と黄色の2色に

【鍋島小5年・西久保美奈】「光と色の魔法」と題し、いろいろな実験をした。一つ目の実験は、回折格子を使って、光の屈折を見る実験だった。回折格子を使って光を見ると、虹色に見えた。だが、まっすぐに光を見ると一つの色しか見えなかった。回折格子を使って一つの光を見ている時、周りの子どもたちは驚きの表情を見せていた。



色のついたフィルタを通して見ると物の色が変わったり消えたりするのを体験する実験



鍋島小5年 西久保 美奈

### 液体窒素 白い煙、雲できる

【若葉小4年・稲増秀成】自分から手をあげて、みんなの前で北原先生からえきたいいちそをあげた。6年生の野中蒼葉君は「先生から煙をかけたところろが楽しかった」とうれしそうに話していた。



若葉小4年 稲増 秀成

実験後、北原先生に話を聞くと、「台風が来ているので台風の話をした」と、雲ができる仕組みを話してくださいました。

### 花火



マグネシウムの明るい炎を披露するインシチュアインラボの北原淳さん

【若葉小5年・江崎里桜】夏変わるの？子どもたちみんなの前で花火の実験で北原先生はアルコールランプに火をつけた。暗い中、アルコールランプが三つあり、火をつけていった。

一つ目の炎はオレンジ色だった。二つ目の炎は赤っぽい色だった。この時、「なんで色が変わるの？」子どもたちみんなが前のめりになった。

### 三つに変わる炎の色



若葉小5年 江崎 里桜

【若葉小5年・江崎里桜】夏変わるの？子どもたちみんなの前で花火の実験で北原先生はアルコールランプに火をつけた。暗い中、アルコールランプが三つあり、火をつけていった。

### 五色のフィルタ

【鍋島小5年・西久保美奈】黒と白の2色にしか見えていないという。先生の話は、犬プリザードの実験もあった。小学4年生の浦山宗太さんは「液体窒素をばらまいてもらった時、冷たくなってぬれたかと思っただけ、ぬれていなかったことが一番楽しかった」と興奮気味に話していた。

Doctor 子どもの夢をお手伝いします System engineer scientist



### 新時代を担う子どもたちに最適な教育環境を



教育ICTソリューション 教育機器ソリューション ICT活用サポート

株式会社 学映システム Gakuei System http://www.gakuei.co.jp